

資産運用管理のポイントと留意点

日 時	2023年8月24日(木) 13:30 ~ 15:30 種田 奈美枝 氏 / 西山 涼 氏	2023年8月29日(火) 13:30 ~ 15:30 粟津 久乃 氏
講 師		
開催方法	★ZOOMを利用したオンライン参加形式 ※ 学校でも自宅でも受講可能です(各日先着95名)。 ※ URL転送により複数のデバイスで参加することはできません(判明した場合は強制退出又は追加参加料を頂きます)。 ※ 本セミナーは録画し、動画を提供する予定です(会員限定・無料)。ご参加できなかった方は録画視聴をお申し込みください。 ※ 一般の方には、DVDを販売(2日間5,500円消費税込)する予定です。申込フォームよりお申し込みください。	
参加料	会員: 1名(1機器)2日間無料、追加1日につき2,200円 / 一般: 1日につき5,500円	

プログラムと講師略歴

■ 8月24日(木) 13:30 ~ 15:30

新たな資金運用による財政基盤の強化

たねだ なみえ

種田 奈美枝 氏

にしやま りょう

西山 涼 氏

氏

〔学校法人修道学園 監査室長〕 / 〔広島修道大学 財務部経理課主事〕

1. 修道学園の紹介

2. これまでの財政推移

- (1) 事業活動収入の推移
- (2) 増加する金融資産

3. 資金運用の歴史

- (1) 預貯金による資金管理(～1999年)
- (2) 債券運用の開始(2000年)
- (3) 債券時価の下落と利金の減少(2008年～)
- (4) 債券運用の限界(2016年)

4. 顕在化した資金運用の問題点

- (1) 資金運用体制(ガバナンス)
- (2) 資金運用規程の陳腐化
- (3) 債券時価の下落と減損処理
- (4) 個別債券に依存した運用
- (5) 運用担当者の育成
- (6) 複雑化するマーケットにおける自家運用

5. 新たな運用体制の構築(2018年～)

- (1) 資金運用管理規程の改正とガイドラインの制定
- (2) 資金運用委員会の設置
- (3) 資金運用中期計画の策定
- (4) モニタリングとリスク管理
- (5) 資金運用コンサルタントの導入

6. 資金運用中期計画の策定と基本方針

- (1) 資金運用中期計画
- (2) 安定的インカムゲインと中長期的キャピタルゲイン
- (3) グローバル資産(ETF)への分散投資
- (4) 安全性重視のポートフォリオ運用
- (5) 長期保有による安定性と確実性
- (6) 組織内の情報共有
- (7) 組織としての透明性、説明責任、一貫性

7. 新たな資金運用実績(2020～2023年)

- (1) 受取利息・配当金収入の増加
- (2) 短期的に増減する保有資産の時価
- (3) 中期計画の見直し
- (4) 借入金の活用検討

8. 運用実務担当者の所感

- (1) 担当者の精神的負担
- (2) 担当者の学び
- (3) 想定外のこと

9. 今後の課題とまとめ

種田 奈美枝 氏

学校法人修道学園に入職後は広島修道大学で総務課、企画広報課、国際センター、教務課、キャリアセンター、学術交流センターを経て、2011年財務課長、2014年財務部長、2021年より修道学園理事・広島修道大学事務局長。2023年4月に修道学園監査室長に就任し、現在に至る。これまで日本私立大学連盟「若手スタッフ研修」運営委員、大学行政管理学会常務理事等を歴任。桜美林大学大学院修了(修士:大学アドミニストレーション)。

西山 涼 氏

2014年広島大学経済学部卒業後、株式会社広島銀行に勤務。本店営業部で融資事務、金融商品販売等を経験し、2019年学校法人修道学園に入職。広島修道大学財務部経理課で資金運用、出納業務、決算業務等を担当。

学校法人における適切な資産運用とは ~今求められる資産運用力~

あわつ ひさの
栗津 久乃 氏 [インディペンデント・フィデューシャリー(株) マネージングディレクター]

1. 私学経営の資金をトータルで考える

- ・自己資金は温存、膨らませていく選択肢を取るべき理由
- ・現状のインフレについて考える
- ・学校法人にとっての借入期間と運用期間の考え方
- ・借入と資産運用のシミュレーション
- ・定期預金と資産運用のシミュレーション

2. 文科省の余裕資金の運用に関する通達の真意

- ・学校法人の現状の資産運用状況からみる問題点
- ・資産運用管理規程の在り方
- ・基本ポートフォリオ運用の策定
- ・自家運用における注意点
- ・資産運用管理委員会の設置の留意点
- ・CIO(運用責任者)の確保・育成
- ・資産運用コンサルを外部委託する際の留意点

3. 学校法人の資産運用において抑えるべきポイント

- ・債券運用のメリット・デメリット
- ・資産運用における取るべきリスク・取ってはいけないリスク
- ・基本ポートフォリオの前提
- ・現在の世界的な資産運用における利回り・配当水準
- ・学校法人の資産運用における制約条件とは
- ・学校法人のメリットを活かした運用手法とは
- ・学校法人が運用しやすい実際の運用商品とは

2001年東京三菱銀行入行、三菱東京UFJ銀行を経て同社退職後、独立。銀行員時代は融資と資産運用の両方を経験し、独立後は長年に渡り資産運用業務に携わる。現在はインディペンデント・フィデューシャリー(株)に参画し、独立公平な立場より、公益法人・学校法人に対して投資助言を行っている。昨年に続き本年度(公財)も公益法人協会の資産運用基礎講座の講師。早稲田大学大学院ファイナンス研究科卒。

申込要領

■ 申込方法 本会ホームページ「[セミナー申込フォーム](#)」からお申込みください。

①オンラインセミナー受講申込 ②録画視聴申込(会員限定・無料) ③DVD申込(一般・有料)

または、Eメール(skkseminar@sikeiken.or.jp) FAX(06-6795-9930)をお送りください。

※お申込み後、参加証と請求書をお送りいたします。参加料は請求書をご確認の上、銀行振り込みにてセミナー前日までにお願いいたします。領収証をご希望される場合はお申し出ください。

※申込書に記載された学園名、ご住所、役職名、ご氏名等の個人情報、参加証・請求書・領収書等の発送のために使用します。

■ 参加料 会員:1名(1機器)2日間無料、追加参加料(1機器)1日につき2,200円(消費税込)
一般:1名(1機器)1日につき5,500円(消費税込)

■ 参加方法 2日前に本会からオンラインセミナーに参加するためのURLとパスワードを送りますので、届かない場合はメール skkseminar@sikeiken.or.jp へご連絡ください。

当日は30分前に配信準備を開始いたしますので、URLをクリックして待機してください。

ZOOMの参加者名は、**法人名(学校法人省く)**に変更してください。法人名が判断できないものは、参加の許可をいたしません。

URL転送により複数のデバイスで参加することはできません(判明した場合は強制退出又は追加参加料を頂きます)。

■ お問い合わせ 公益社団法人私学経営研究会 TEL.06-6795-9969

FAX:(06) 6795-9930 8月定例オンデマンドセミナー申込書 **資産運用管理のポイントと留意点**

学校法人名		会員・一般	
所在地 〒		参加証・請求書の送付方法 (いずれか選択)	
TEL:		<input type="checkbox"/> Email (PDF) <input type="checkbox"/> 郵送	
Email		申込内容	
参加者	部署・役職名	ご氏名	Email
			受講(2日間・24のみ・29のみ)／録画視聴・DVD
			受講(2日間・24のみ・29のみ)／録画視聴・DVD
			受講(2日間・24のみ・29のみ)／録画視聴・DVD